



県道22号の整備について 公共下水道事業の進

業の進捗について
創志会 森下 賢人

問 県道22号横浜伊勢原は、県内を東西に横断する重要な路線であり、その整備は進むものの、海老名市内の部分だけ

か手つかずの状態で慣性的な沿岸駅所として有名になってしまっています。ここにきて、この県道を拡幅整備する計画の検討が県で始まつたそうで、長年希望を続けてきた市の方々の努力に敬意を表します。

拡幅して直線化され、また三河川沿岸緑道の二路でつながる道路を隔てた両側の行き来が分断される恐れがあります。これへの対策を、細心の注意をもって見守ってもらいたいと心から願っていますが、この拡幅計画の今後や、市の道路計画への影響などについてお尋ねします。

答　市長　……と県が本腰を入れ、用田橋際交差点をはじめ東河内交差点までが今年度中に都市計画決定される予定ですが、この区間より西側は相当用地買収が必要で、難航すると思います。海老名南ジャンクション東側からJR相模線際までの買収済みで未利用の土地に、暫定的にスマートインターチェンジを設ければ、新東名高速道路による渡河も可能になり、渋滞緩和がされるだろうと考えています。

（まちづくり部長）：県道43号藤沢厚木との用田橋際交差点から都市計画道路「今泉門沢橋線」との東河内交差点までの約2・1キロドルを4車線化整備区間として、都市計画決定に向けた手続きが進められています。

影響を受けそうな市の道路計画としては、現在整備中の市道8号線の県道22号との交差点部で、その形状の検討について県とよく協議しながら取り組んでいく予定です。

答（まちづくり部長）：永池川以北は、市道8号線の現道拡幅計画に先行して工事し、既に終了しています。永池川以南は、新設道路計画や県道22号との交差点改良もあり、その進捗状況を確認しながら順次整備していく計画です。

請願・陳情について

市政などに対しても意見や要望があるときは、誰でも議会に請願や陳情を提出することができます。

とが望ましく、請願は直接提出されること
が通例ですが、陳情は、取扱基準において
「郵送された陳情は全議員に配布する」と
されていますので、できるだけ直接提出を
お勧めします。

とが望ましく、請願は直接提出されること
が通例ですが、陳情は、取扱基準において
「郵送された陳情は全議員に配布する」と
されていますので、できるだけ直接提出を
お勧めします。

作成の注意点
決められた書式はありませんが、注意事項は次のとおりです。
①日本語で書く。

◇「日本語で書く」
◇「件名」、請願（陳情）の「要旨」、「理由」を記入する。

◇提出年月日、講願（陳情）者の住所、氏名（団体の場合は名称と代表者名）を記入し押印する。

◇請願書は、表紙に紹介議員（一人以上）の記名押印をする。

◇請願（陳情）者が複数の場合は代表者を明記する。

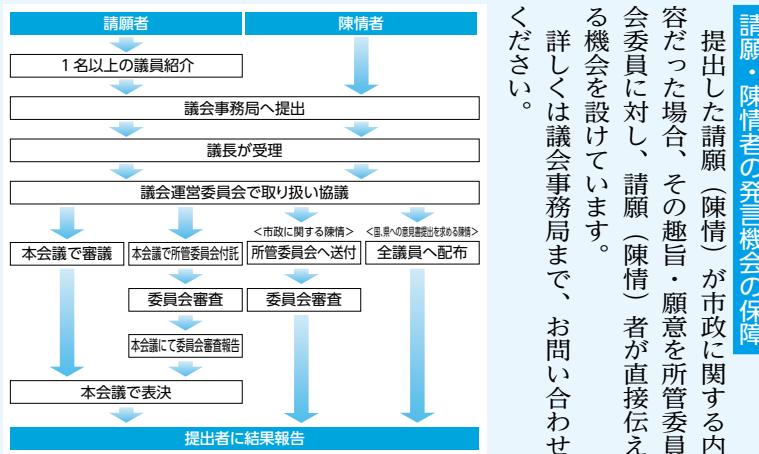
◆請願（陳情）の趣旨を説明するための図面などが必要な場合は添付する。

◇提出の宛名は「海老名市議会議長 倉橋
　　△内容が数件に及ぶ場合は1件ごとに作成
　　する。

正美」となります（平成30年8月1日現在）。

提出の方法

議会事務局（市庁舎6階）にお持ちください。郵送でも受け付けますが、請願や陳情はその趣旨からいっても直接提出すること



倉橋正美議長が 県市議会議長会 の会長に就任

去る4月23日に開催された神奈川県市議会議長会の第200回定例会にて、倉橋正美議長が会長に就任しました。

この会は、神奈川県下19市議会の議長および副議長で組織され、地方自治の本旨に則り、市政に関するさまざまな事項を研究し、都市の発展に貢献する目的で、調査研究などの活動を行っています。

会長の任期は原則1年です。会長の間は、会務を総理するほか、神奈川県の市議会の代表として、関東市議会議長会や全国市議会議長会などの協議会の役員を務め、各種会議に出席します。